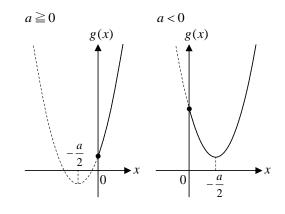
## 1964 年東大理 6

条件(1)より f(1)=1+a+b=4 ∴b=3-a  $f(x)=x(x^2+ax+b)$  であるから、条件(2)より、 $x \ge 0$  のとき  $f(x) \ge 0$  が成立するためには、 $x \ge 0$  のとき  $x^2+ax+b=x^2+ax+3-a \ge 0$  であればよい。

$$g(x) = x^{2} + ax + 3 - a = \left(x + \frac{a}{2}\right)^{2} - \frac{1}{4}a^{2} - a + 3 \stackrel{?}{>} \stackrel{?}{$$



①、②より :: $-6 \le a \le 3$  条件(1)、(2)を満たすとき、b=3-aかつ $-6 \le a \le 3$ である。

$$\sum \sum \int_{0}^{1} f(x)dx = \int_{0}^{1} (x^{3} + ax^{2} + (3 - a)x)dx = \left[\frac{x^{4}}{4} + \frac{a}{3}x^{3} + \frac{3 - a}{2}x^{2}\right]_{0}^{1} = -\frac{1}{6}a + \frac{7}{4}$$

 $\int_{0}^{1} f(x)dx$ は、aに関する1次式で表せるから、

 $\int_0^1 f(x)dx$  の値を最大にする a, b は a = -6, b = 9 、最小にする a, b は a = 3, b = 0 ……(答)